

カメラ	7-2
カメラについて	7-2
静止画撮影	7-3
静止画を撮影する	7-3
人物撮影などに便利な機能を利用する...	7-5
動画撮影	7-7
動画を撮影する	7-7
画像レビュー	7-9
撮影した画像を確認する	7-9

特殊撮影	7-10
いろいろな方法で撮影する.....	7-10
静止画編集	7-13
静止画を加工する	7-13
静止画を合成する	7-17
静止画プリント	7-18
静止画をプリントする.....	7-18
便利な機能	7-19
こんなときは.....	7-23

7

カメラ／静止画編集



カメラについて

本機には静止画／動画が撮影できるカメラが付いています。

人物撮影

顔を検出してピントを合わせることや、笑顔や振り向いたタイミングを検出して自動的に撮影するなど、人物撮影に強いカメラです。

オートフォーカス

シャッターを押すと自動的に被写体との距離を検知し、焦点(ピント)を合わせます。

特殊撮影

フレームや特殊効果を付けて撮影したり、連写撮影やパノラマ撮影、スキャナ撮影、長時間露光での撮影も行えます。

画像レビュー

最後に撮影した画像をすばやく表示したり、以前の画像を確認できます。

**本機で静止画／
動画を撮影**

**名刺／バーコード
読み取りも可能**

●詳しくは、「ツール」の章を参照してください。



写メール／ムービー写メールで送信

※撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

カメラ利用時のご注意

- レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などできれいにふいてお使いください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られています。常時明るく見える画素や暗く見える画素がありますので、ご了承ください。
- 本機をあたたかい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画像が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変化することがあります。

自動終了について

- カメラ起動後、画像を撮影する前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面に戻ります。

撮影音について

- 撮影時には、マナーモード設定やその他の設定にかかわらず、一定の音量で撮影音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更することはできません。



使いこなしチェック!

- (便利) ●カメラで利用できるボタン操作やマークの意味を知りたい ●カメラボタン (📷) で起動する機能を変更したい (📖 P.7-19)

静止画を撮影する

1



静止画撮影画面

- 人物撮影時には、顔を優先的に検知します。顔を検出すると、検知された顔に枠が表示されます。(詳しくは、「人物撮影などに便利な機能を利用する」を参照してください。)
- 撮影環境によっては、モバイルライトが自動的に点灯することがあります。点灯しないようにするときは、を2回押します。

2 被写体を画面に表示



静止画確認画面

- 撮影音が鳴り、静止画が撮影→保存されます。
- 保存した静止画は、画像レビューやデータフォルダで確認できます。

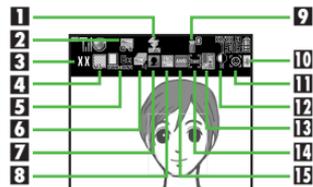
3

- 静止画撮影画面に戻ります。

4 → カメラ終了

撮影した静止画を赤外線で高速送信するとき
 2のあと (長く) → 「はい」 → 
 ■あらかじめ受信側を待機状態にしておいてください。

静止画撮影画面で表示されるマーク



1	モバイルライト	9	リモートシャッター
2	自動保存設定	10	手ぶれ補正
3	保存可能件数	11	フォーカス
4	画質	12	明るさ
5	撮影サイズ	13	バックグラウンド保存 保存先
6	連写	14	シャッターモード
7	長時間露光	15	ホワイトバランス
8	ISO感度		
	セルフタイマー		

使いごなしチェック!

-  **便利** ●撮影画面からデータフォルダの画像を確認したい ●明るさを調整したい ●近い距離ですばやくピントを合わせたい ●シャッター音を変更したい ●モバイルライトの設定を変更したい ●撮影サイズを変更したい ●光源に合わせて色調を補正したい ほか (P.7-19～P.7-20)



■機能や設定のマークを画面に表示する
静止画撮影画面で を押し、画面に機能や設定のマークが表示されます。



● を押すたびに、「通常表示」→「アイコン表示」→「アイコン非表示」→「キーガイド表示」の順に切り替わります。

マークを利用して操作するとき

(長く) ▶機能選択▶

撮影前にできるおこな操作

ズーム調整	
静止画／動画撮影切替	
明るさ調整	
撮影サイズ切替	
画質設定	
モバイルライト切替	
ヘルプ表示	

撮影サイズとプリント／表示サイズについて

本機の撮影サイズは、それぞれ次のプリント／表示サイズに対応しています。

8M	A3でのプリントに対応
5M	A3でのプリントに対応
3M	A4でのプリントに対応
フルHD	フルHDサイズのディスプレイの壁紙に対応
待受画面	本機の壁紙に最適
VGA	VGAサイズのディスプレイの壁紙に最適
QVGA	QVGAサイズのディスプレイの壁紙に最適

スマートリサイズズーム機能について

●撮影サイズを「8M」に設定しているときは、ズームに連動して自動的に撮影サイズが変更されます。プリントの品質が変化することがありますので、ズームでの撮影時には、撮影サイズのマークを必ず確認してください。

撮影した静止画をメールに添付して送信する

1 静止画確認画面で



- メール作成画面が表示されます。
- サイズや設定によっては、メールサイズ選択画面が表示されます。送信するメールサイズを選び を押しください。(撮影サイズによっては、自動的にサイズが変更されることがあります。)

メールサイズ選択時に を押し、「以降もこの設定」にチェックを入れておくと、以降はここで選んだメールサイズが上限に設定されます。

2 必要な内容を入力▶

- メールが送信されます。



人物撮影などに便利な機能を利用する

自動的に顔にピントを合わせて撮影する

本機のカメラは、人物を撮影するとき顔を自動的に検出し、ピントを合わせます。顔を検出すると、顔に枠が付きます。

(人物優先オートフォーカス)

- 顔の向きや被写体との距離、撮影環境によっては、正しく検出できないことがあります。



複数の顔を検出したとき

- それぞれの顔に枠が付きます。☺でピントを合わせる枠を選びます。

あらかじめピントを合わせて撮影する

あらかじめ撮影したい被写体にピントを合わせておけば、被写体が移動したり被写体との距離が変わっても自動的にピントを合わせることができます。(フォーカスロック)

- 被写体の移動は「チェイスフォーカス」、被写体との距離は「コンティニュアスAF」のはたらきでそれぞれ調整しています。
- チェイスフォーカスは、おもに認識した被写体の色をもとに、移動を検出します。そのため、被写体の色が薄かったり、背景と被写体が同系統の色だったときは、正しく検出できないことがあります。

1 静止画撮影画面で被写体を画面の中央に表示

2



- フォーカスロックが設定されます。

3

- 静止画が撮影されます。
- を押すと、静止画撮影画面に戻ります。

フォーカスロックを解除するとき



使いごなしチェック!

-  **便利** ●笑顔の検出レベルを変更したい ●画面の中心にフォーカスを合わせたい ●人物優先オートフォーカスで撮影した静止画を補正したい ほか
( P.7-20)



被写体の表情や動きに連動して撮影する

次のような便利で楽しい自動撮影が行えます。(シャッターモード)

笑顔フォーカスシャッター	笑顔を検出すると自動的に撮影できます。
振り向きシャッター	顔をカメラに向けると自動的に撮影できます。

●検出する笑顔のレベルを設定することもできます。

撮影場所や被写体に応じた方法で撮影する

本機は、自動的に撮影シーンや被写体の状態(人物、風景、夜景、夜景+人物、料理、テキスト、バーコード、名刺)に応じた設定で撮影できるようになっています。(自動認識)

また、ご自分でシーンを選び、それに合った設定で撮影することもできます。利用できるおもな設定は、次のとおりです。

赤ちゃん	健康的な肌色になるように補正して撮影できます。
料理	色鮮やかな料理に写るように補正して撮影できます。
海	鮮やかな海に見えるように青色を強調して撮影できます。
打ち上げ花火	花火が映えるように黒を引き締めて撮影できます。
ベット	手ぶれを防ぐため速いシャッター速度で撮影できます。

1 静止画撮影画面で

▶「シーン」▶



シーン選択画面

2 設定するシーン選択▶

●「自動認識」を選んだときは、このあと「シーンのみ検出」/「名刺・バーコードも検出」を選び●を押します。

3 被写体を画面の中央に表示

▶

●静止画が撮影されます。
●●を押すと、静止画撮影画面に戻ります。

設定項目を切り替えるとき

【シーン選択画面】

■を押すたびに、表示される設定項目が切り替わります。

「ユーザー設定」について

●次の操作を行うと、現在の設定内容を登録しておき、呼び出すことができます。

【シーン選択画面】「ユーザー設定」▶

▶「はい」▶

■登録した設定で撮影するときは、シーン選択画面で「ユーザー設定」を選び、●を押します。

1 静止画撮影画面で

●を押すたびに、「笑顔フォーカス」(「☺」表示) → 「振り向き」(「☺」表示) → 「ノーマル」の順に切り替わります。

2 被写体の表情や動きに応じて自動的に撮影

●静止画が撮影されます。
●●を押すと、静止画撮影画面に戻ります。



動画を撮影する



動画撮影画面

- 動画撮影画面が表示されているときは、**⏏**を押す必要はありません。



- 撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。(撮影をやり直すときは、**⏏**を押します。)



動画保存画面

- 撮影終了音が鳴り、撮影が終了します。(撮影をやり直すときは、**⏏**を押します。)



- 動画が保存され、動画撮影画面に戻ります。
- 保存した動画は、画像レビューやデータフォルダ、メディアプレーヤーで確認できます。



カメラ終了

動画撮影を一時停止するとき

②のあと**⏏**(押すたびに一時停止⇔再開)

- 撮影サイズによっては、操作できないことがあります。

撮影した動画を保存前に確認するとき

④で「プレビュー」**▶**●

動画撮影中に着信があると

- 着信を受けても、撮影した動画は消去されません。通話などを終わると、撮影後の画面に戻り保存できます。

撮影中に電池残量が不足すると

- 撮影は中止されます。(途中までの撮影内容は保存されます。)

撮影前にできるおもな操作

ズーム調整	⏏/⏏
静止画/動画撮影切替	⏏
明るさ調整	⏏/⏏
撮影サイズ切替	2.5
画質設定	X 1080
モバイルライト切替	# 03
ヘルプ表示	0 03

使いごなしチェック!

- 便利** ●撮影画面からデータフォルダの画像を確認したい ●近い距離ですばやくピントを合わせたい [ほか] (P.7-19)
- モバイルライトを点灯して撮影したい ●撮影中の動画を静止画として切り出したい ●撮影時間/サイズを変更したい [ほか] (P.7-21)



動画撮影画面で表示されるマーク

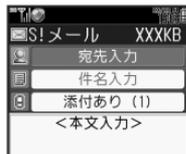


1	モバイルライト	7	手ぶれ補正
2	画質	8	フォーカス
3	撮影サイズ	9	明るさ
4	静止画キャプチャ可能枚数	10	保存先
5	撮影時間	11	音声形式
6	セルフタイマー	12	映像形式

撮影した動画をメールに添付して送信する

- 撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

- 1 動画保存画面で「送信」➡⓪
- 2 「メール添付」➡⓪



- メール作成画面が表示されます。
- 動画のサイズによっては、メール作成の確認画面が表示されます。「はい」を選び⓪を押すと、以降の操作が行えます。「いいえ」を選んだときは、添付できません。
⓪を押し、「以降もこの設定」にチェックを入れておくと、以降は自動的にここで選んだ操作が行われます。

- 3 必要な内容を入力➡⓷

- メールが送信されます。



撮影した画像を確認する

最後に撮影した画像を確認する

最後に撮影した画像(静止画/動画のいずれか)を表示できます。表示後は、引き続き以前に撮影した画像を確認することができます。

- 待受画面、カメラ画面をはじめ、他の機能の利用中にも利用できます。(一部利用できないこともあります。)

1 [カメラ] (長く)



画像レビュー画面

- 画像レビューを終了するときは、[戻る]を押します。

静止画を拡大するとき

1のあと●

動画を再生/一時停止するとき

1のあと●(押すたび一時停止⇄再生)

画像レビュー画面での操作を確認するとき

【画像レビュー画面】 [戻る]

以前撮影した画像を確認する

1 画像レビュー画面で [戻る]



画像リスト画面

- 静止画または動画のリストが表示されます。
- リストを切り替えるときは、[戻る]を押します。

2 画像選択 [戻る]

- 画像が表示/再生されます。

静止画を送信する

静止画をメールに添付して送信したり、ブログへ送信することができます。また、赤外線通信などを利用して、他の機器に静止画を送信することもできます。

- ブログへ送信するときは、あらかじめブログを登録しておいてください。

1 画像リスト画面で静止画選択 [戻る]

2 「送信/ブログ」 [戻る]



3 送信方法選択 [戻る]

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。



いろいろな方法で撮影する

●撮影サイズによっては、利用できないことがあります。

セルフタイマーで撮影する

1 静止画／動画撮影画面で 
 ➔「セルフタイマー」➔ 

2 秒数選択 ➔ 



3 被写体を画面に表示 ➔ 

- 設定した時間を過ぎると撮影（動画は撮影が開始）されます。
- 動画の撮影を終了するときは、を押します。
- 以降の操作は、通常の静止画／動画撮影と同様です。

セルフタイマー動作中に撮影するとき

のあと 

セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると

- 撮影は中止されます。（セルフタイマーは解除されません。）

連写撮影する（静止画）

連写撮影には次の種類があります。

4枚連写	連続撮影した4枚の静止画と分割画像を作成
9枚連写	連続撮影した9枚の静止画と分割画像を作成
オーバーラップ連写	連続撮影した5枚の静止画と合成画像を作成

1 静止画撮影画面で 
 ➔「撮影モード」➔ 



撮影モード画面

2 「連写設定」 ➔ 

3 連写モード選択 ➔ 

➔スピード選択 ➔ 

4 被写体を画面に表示 ➔ 

- 連写撮影が始まります。撮影が終わると分割画像／合成画像が表示されます。（すべての静止画が保存されます。）
- 4枚／9枚連写を「マニュアル」（連写スピード）で撮影するときは、残りの回数分  をくり返します。

撮影後（保存前）に画像を確認するとき

- 自動保存設定を「Off」にした状態で撮影します。撮影後に分割画像／合成画像が表示されます。
 - すべての静止画を保存するときは、次の操作を行います。
 - （長く）
 - 静止画を1枚だけ保存するときは、次の操作を行います。
 - 保存する静止画選択 ➔ 



フレームを付けて撮影する（静止画）

- 1 静止画撮影画面で
 - ➡ 「撮影モード」 ➡
- 2 「フレーム追加」 ➡
- 3 「固定データ」 ➡



- 4 フレーム選択 ➡
- 5 被写体を画面に表示 ➡

- 静止画が撮影→保存されます。
- を押すと、静止画撮影画面に戻ります。

データフォルダ内のフレームを利用するとき
 で「データフォルダ」 ➡ ➡ フレーム選択 ➡ ➡ ➡ 被写体を画面に表示 ➡

効果を付けて撮影する（静止画）

- 1 静止画撮影画面で
 - ➡ 「撮影モード」 ➡
- 2 「効果付き撮影」 ➡



- 3 効果の種類選択 ➡
- 4 被写体を画面に表示 ➡

- 静止画が撮影→保存されます。
- を押すと、静止画撮影画面に戻ります。

長時間露光で撮影する

花火など動きのある被写体や、夜景など光の少ない場所で撮影するとき、真っ黒な静止画にならないよう撮影することができます。

- 1 撮影モード画面で
「長時間露光」 ➡
- 2 露光時間選択 ➡
- 3 被写体を画面に表示 ➡



- シャッターをしばらく開放した状態で撮影されたあと、撮影後の静止画が表示されます。
- を押すと、静止画撮影画面に戻ります。



パノラマサイズで撮影する（静止画）

1 静止画撮影画面で → 「撮影モード」 →

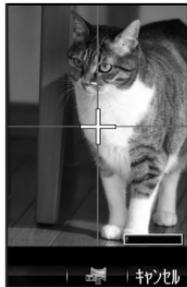
2 「パノラマ/スキャナ」 →



パノラマ/スキャナ画面

3 「パノラマ撮影」 → → 「On」 →

4 被写体を画面に表示 →



- 「」が黄色いガイド線に沿うよう、本機をゆっくりと動かしてください。
- 「」がいっぱいになると、自動的に撮影が完了します。

5

- 静止画が保存されます。

撮影後（保存前）に画像を確認するとき

- 自動保存設定を「Off」にした状態で撮影します。撮影後に保存画面が表示されます。
 - 画像を確認するときは、保存画面で次の操作を行います。「プレビュー」 →
 - 画像を保存するときは、保存画面で次の操作を行います。「保存」 →

スキャナで読み取るように撮影する（静止画）

1 静止画撮影画面で → 「撮影モード」 →

2 「パノラマ/スキャナ」 →

3 「スキャナ撮影」 →

4 サイズ選択 →

→ 被写体を画面に表示 →



- 画面の表示を参考にしながら、撮影したい方向へ本機をゆっくりと動かしてください。

5

- 静止画が撮影→保存されます。

撮影後（保存前）に画像を確認するとき

- 自動保存設定を「Off」にした状態で撮影します。撮影後に保存画面が表示されます。
 - 画像を確認するときは、保存画面で次の操作を行います。「プレビュー」 →
 - 画像を保存するときは、保存画面で次の操作を行います。「保存」 →



使いこなしチェック！

- 便利 ● パノラマ撮影時の設定を変更したい ● パノラマ撮影後のプレビュー表示を変更したい (P.7-21)

静止画を加工する

静止画加工について

静止画加工には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、加工できないことがあります。

サイズ変更	固定サイズに変更／自由に切り出し
フレーム	画像に囲み（フレーム）を貼り付け
テキスト貼付	画像に文字／日付を貼り付け
レタッチ	画像の色あい／タッチを変更
スタンプ	画像にスタンプを貼り付け
フェイスアレンジ	画像内の顔を泣き顔や怒った顔に加工
補正	画像を補正
回転	画像の向きを回転
保存形式	ファイル形式／サイズを変更

画像加工の基本操作

- 1 ● ➡ 「データフォルダ」 ➡ ●
- 2 「ピクチャー」 ➡ ●
➡ 編集する静止画選択 ➡ ●
- 3 ④ ➡ 「編集」 ➡ ●
- 4 「画像加工」 ➡ ●



画像加工画面

- 5 加工の種類選択 ➡ ●
➡ 各画像編集の操作



- 画像編集をやり直すときは、④を押します。

- 6 編集が終われば ㊦



- 7 「新規保存」 ➡ ●

- 上書き保存するときは、「上書き保存」を選び●を押します。このとき、④は必要ありません。

- 8 ファイル名入力 ➡ ●
➡ 「ここに保存」 ➡ ●

画像加工後の画像を元に戻すとき

- ④のあと「元に戻す」 ➡ ●

- 上記操作のあと再度画像加工した状態に戻すときは、「やり直し」を選び、●を押します。



サイズを変更する

静止画のサイズを目的に応じて変更することができます。

- お客様がサイズを決めて変更することもできます。

固定サイズに変更する

1 画像加工画面で「サイズ変更」➡●



サイズ変更画面

2 変更後のサイズ選択➡●

3 表示範囲指定



- 画像の上に枠が表示されていないとき、③は必要ありません。

4 ●

- 編集操作が完了します。

表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき

③のあと➡●➡④

サイズを自由に変更する

1 サイズ変更画面で「自由切出」



2 切り出す左上に「+」移動



3 切り出す右下に「+」移動



4 ●

- 編集操作が完了します。

表示範囲を移動するとき

③のあと➡●➡④

表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき

③のあと➡☒➡●➡④



使いこなしチェック！

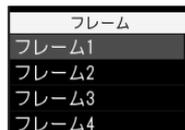
👉便利 ● その他の画像加工を利用したい (P.7-22)

静止画を装飾する

セピア色や油絵タッチにするなど、いろいろな装飾が行えます。

1 画像加工画面で「レタッチ」**2 装飾の種類選択**

- 編集操作が完了します。

静止画にフレーム（枠）を付ける**1 画像加工画面で「フレーム」****2 フレームの種類選択**

- 編集操作が完了します。



顔写真を加工する

笑った顔や泣いた顔などに変形することができます。

1 画像加工画面で「フェイスアレンジ」▶●



フェイスアレンジメニュー画面

2 アレンジの種類選択▶●

3 ●

- 編集操作が完了します。

フェイスアレンジご利用時のお願い

- フェイスアレンジ後の静止画をS!メールに添付したり、壁紙などに設定するときは、人格権・肖像権を尊重し、他の方への中傷などにご配慮ください。

顔パーツの位置や大きさを調整する

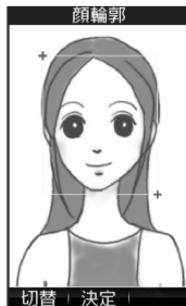
フェイスアレンジで顔パーツの位置がずれているときに調整します。

1 フェイスアレンジメニュー画面で▶▶●

- 枠の左上に「+」が表示されます。

2 ●顔の輪郭左上に「+」を移動▶▶

3 ●顔の輪郭右下に「+」を移動



4 ●

- 顔の輪郭位置の指定が完了します。このあと、画面上部のガイドに従って、2~4と同様に目や口の位置を指定してください。



5 ●▶▶「はい」▶▶●▶▶「ここに保存」▶▶●

- 調整した顔パーツを含む静止画が、新しい静止画として保存されます。このあと、調整した顔パーツで引き続き加工を楽しめます。



静止画を合成する

静止画合成について

静止画合成には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、合成できないことがあります。

分割画像	最大4枚の静止画を縮小し、1枚の静止画に合成
パノラマ合成	2枚の静止画を横に並べて1枚の静止画を合成

2枚の静止画をパノラマ合成する

静止画にあわせて次の効果が選べます。

近景	近距離で撮影した静止画
ドキュメント	説明板や文字のある静止画
標準	上記以外の静止画

- ① 「データフォルダ」
- ② 「ピクチャー」
→ 編集する静止画選択
- ③ 「編集」
- ④ 「画像合成」

⑤ 「パノラマ合成」



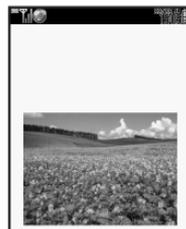
- ②で選んだ静止画が、左側の画像として指定されます。

⑥ 「＜未登録＞」 → 合成する静止画選択

⑦ 「EFFECT」 → 効果選択

- 編集操作が完了します。

⑧ 編集が終われば



- パノラマ合成後の画像が表示されます。

⑨

⑩ ファイル名入力 → 「ここに保存」

静止画を変更するとき

⑦のあと変更する静止画選択 →

→ 利用する静止画選択 →

左右の静止画を入れ替えるとき

⑥のあと

使いこなしチェック!

- 👉 便利 ● 分割画像を作成したい (P.7-22)



静止画をプリントする

プリントを指定する (DPOF)

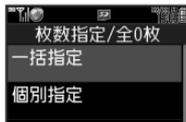
メモ리카ード内の静止画の中から、プリントしたい静止画と枚数を指定しておけば、DPOF対応のデジタルカメラプリントショップやプリンタで、指定した情報に沿ってプリントできます。

- 他の機器でプリント指定した情報があるときは、以前のプリント指定を削除してから操作してください。

① **設定** → **外部接続**

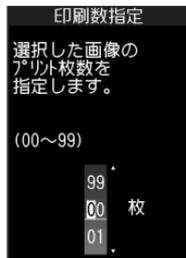
② **メモ리카ードメニュー** → **プリント指定 (DPOF)**

③ **枚数指定**



④ **個別指定** → **フォルダ選択**

⑤ **静止画選択**



⑥ **プリント枚数入力**

- 続けて他の静止画の枚数を指定するときは、⑥～⑥をくり返します。

⑦ **確認**

すべての静止画に同じ枚数を指定するとき
④で「一括指定」→「プリント枚数入力」

プリント指定を解除するとき
⑥で「00」入力

プリント指定の状況を確認するとき
⑥で「プリント指定状況確認」

プリンタと接続してプリントする

Bluetooth®対応のプリンタで静止画をプリントします。ピクチャーフォルダ内の静止画のプリントを例に説明します。

- あらかじめ、プリンタをBluetooth®受信できる状態にしておいてください。
- 静止画やサイズによっては、送信できないことがあります。

① **データフォルダ** → **ピクチャー**

② **プリントする静止画選択** → **プリント**

③ **Bluetooth** → **利用するプリンタ選択**

④ **はい**
●プリントを中止するときは、**確認**を押します。

認証コードの入力を要求されたとき
認証コード入力



使いこなしチェック!

便利 ●プリント指定の内容を変更したい (P.7-22)

静止画撮影／動画撮影共通

■全般

撮影画面からデータフォルダの画像を確認したい 【データフォルダ】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「データフォルダ」 ⇒ \odot ⇒画像選択⇒ \odot
カメラで利用できるボタン操作やマークの意味を知りたい 【ヘルプ】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「ヘルプ」⇒ \odot ●このあと \odot を押すたびに、「アイコン説明」（マークの意味）→「キー操作」（ボタン操作）の順に切り替わります。
カメラボタン（ \odot ）で起動する機能を変更したい 【カメラキー設定】	\odot ⇒「カメラ」⇒ \odot ⇒「カメラキー設定」⇒ \odot ⇒ 起動する機能選択⇒ \odot

■撮影方法

明るさを調整したい 【明るさ調整】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「各種設定」⇒ \odot ⇒「明るさ調整」⇒ \odot ⇒明るさ選択
近い距離ですばやくピントを合わせたい 【接写】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「フォーカス設定」 ⇒ \odot ⇒「接写」⇒ \odot
自分でピントを合わせて撮影したい 【マニュアルフォーカス】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「フォーカス設定」 ⇒ \odot ⇒「マニュアルフォーカス」⇒ \odot ⇒ \odot ⇒ピント調整⇒ \odot ●ピント調整をやり直すときは、 \odot を押します。
あらかじめピントを合わせた状態で撮影したい 【フォーカスロック】	静止画／動画撮影画面で \odot ●ピントを合わせたい被写体を、画面の中央に表示させた状態で操作してください。 ●フォーカスロックをやり直すときは、 \odot を押します。
画質を変更したい 【画質設定】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「各種設定」⇒ \odot ⇒「画質設定」⇒ \odot ⇒画質選択⇒ \odot

■静止画／動画保存

撮影後の保存方法を設定したい 【自動保存設定】	【共通操作】静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「保存設定」⇒ \odot ⇒「自動保存設定」⇒ \odot ⇒下記の操作 静止画の保存方法を変更する 設定項目選択⇒ \odot ●「Off」にしたときは、撮影後に \odot を押すと保存されます。 動画を自動的に保存する 「On」⇒ \odot
保存先を変更したい 【保存先設定】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「保存設定」⇒ \odot ⇒「保存先設定」⇒ \odot ⇒保存先選択⇒ \odot

■静止画撮影

■全般

シャッター音を変更したい 【シャッター音】	静止画撮影画面で \odot ⇒「シャッター設定」⇒ \odot ⇒「シャッター音」⇒ \odot ⇒パターン選択⇒ \odot ●連写撮影やパノラマ/スキャナ撮影時のシャッター音は変更できません。
マーク表示を切り替えたい 【ディスプレイ設定】	静止画撮影画面で \odot ⇒「各種設定」⇒ \odot ⇒「ディスプレイ設定」⇒ \odot ⇒設定項目選択⇒ \odot
\odot を押したときの送信方法を変更したい 【送信キー設定】	静止画撮影画面で \odot ⇒「各種設定」⇒ \odot ⇒「送信キー設定」⇒ \odot ⇒「短押し」／「長押し」⇒ \odot ⇒送信方法選択⇒ \odot ●短押し／長押しでの送信方法を個別に変更できます。
撮影画像の保存から次の撮影に移るまでの時間を短縮しない 【バックグラウンド保存】	静止画撮影画面で \odot ⇒「保存設定」⇒ \odot ⇒「バックグラウンド保存」⇒ \odot ⇒「Off」⇒ \odot



■ 撮影方法

モバイルライトの設定 を変えたい 【モバイルライト】	静止画撮影画面で \odot →「モバイルライト」 \rightarrow \odot → 設定項目選択 \rightarrow \odot ●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用し てください。また、人の目に近づけて点灯させたり、 発光部を直視したりしないでください。
撮影場所の明るさに 応じて感度を変更したい 【ISO感度】	静止画撮影画面で \odot →「各種設定」 \rightarrow \odot →「ISO 感度」 \rightarrow \odot →感度選択 \rightarrow \odot ●お買い上げ時には「オート（～800）」に設定されて いますが、撮影環境などによっては、ISO感度が 800以上に設定されることがあります。
撮影サイズを変更した い 【撮影サイズ】	静止画撮影画面で \odot →「撮影サイズ」 \rightarrow \odot →サ イズ選択 \rightarrow \odot
笑顔の検出レベルを変 えたい 【笑顔レベル】	静止画撮影画面で \odot →「シャッター設定」 \rightarrow \odot → 「笑顔レベル」 \rightarrow \odot →レベル選択 \rightarrow \odot ●笑顔が検出されにくいときは、レベルを下げてくだ さい。
光源に合わせて色調を 補正したい 【ホワイトバランス】	静止画撮影画面で \odot →「各種設定」 \rightarrow \odot →「ホ ワイトバランス」 \rightarrow \odot →光源の種類選択 \rightarrow \odot
手ぶれ補正を無効にし たい 【手ぶれ補正】	静止画撮影画面で \odot →「各種設定」 \rightarrow \odot →「手 ぶれ補正」 \rightarrow \odot →「Off」 \rightarrow \odot

■ フォーカス

画面の中心にフォーカ スを合わせたい 【センター AF】	静止画撮影画面で \odot →「フォーカス設定」 \rightarrow \odot →「センター AF」 \rightarrow \odot
------------------------------------	---

ピントを合わせる場所 を指定したい 【スポット AF】	静止画撮影画面で \odot →「フォーカス設定」 \rightarrow \odot →「スポット AF」 \rightarrow \odot ●画面に枠が表示されますので、 \odot でピントを合わせ たい場所に移動して撮影してください。
フォーカスを連続的に 合わせない 【コンティニユアス AF】	静止画撮影画面で \odot →「フォーカス設定」 \rightarrow \odot →「コンティニユアス AF」 \rightarrow \odot →「Off」 \rightarrow \odot
フォーカスロックした 対象を自動的に追従し ない 【チェイスフォーカス】	静止画撮影画面で \odot →「フォーカス設定」 \rightarrow \odot →「チェイスフォーカス」 \rightarrow \odot →「Off」 \rightarrow \odot
フォーカス枠のパー ターンを変更したい 【フォーカスマーク】	静止画撮影画面で \odot →「フォーカス設定」 \rightarrow \odot →「フォーカスマーク」 \rightarrow \odot →パターン選択 \rightarrow \odot

■ 画像補正/確認

人物優先オートフォー カスで撮影した静止画 を補正したい 【顔検出連動】	<p>共通操作 静止画撮影直後に\odot→「顔検出連動」 $\rightarrow$$\odot$→下記の操作</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「自動保存設定」を「Off」にしているときに有効 です。 <p>人物や背景の明るさを調整する 「逆光補正」$\rightarrow$$\odot$→$\odot$</p> <p>顔の輪郭外をほかす 「ポートレート」$\rightarrow$$\odot$→$\odot$</p>
逆光などで暗い静止画 を補正したい 【ダイナミックレンジ補正】	静止画撮影直後に \odot ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用でき なかったり、メニュー操作が必要なことがあります。
ガイドランスに従って最 適な設定で撮影し直 したい 【ガイド撮影】	静止画撮影直後に \odot （長く） ●以降は画面の指示に従って操作してください。 ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用でき ないことがあります。



■パノラマ撮影

パノラマ撮影時の設定を変更したい 【パノラマ/スキャナ】	<p>【共通操作】静止画撮影画面で\odot⇒「撮影モード」⇒\odot⇒「パノラマ/スキャナ」⇒\odot⇒下記の操作</p> <p>ガイドを表示しない 「撮影アシスト表示」⇒\odot⇒「非表示」⇒\odot</p> <p>撮影中の明るさを固定にする 「撮影中露出」⇒\odot⇒「固定」⇒\odot</p>
パノラマ撮影後のプレビュー表示を変更したい 【手動スクロール表示/画像全体表示】	<p>パノラマ撮影後のプレビュー画面で\odot⇒「手動スクロール表示」/「画像全体表示」⇒\odot</p> <p>●「自動保存設定」を「Off」にしているときに有効です。</p>

■Bluetooth®対応腕時計

Bluetooth®対応腕時計で撮影したい 【リモートシャッター】	<p>静止画撮影画面でBluetooth®対応腕時計の指定されているボタンを押す</p> <p>●あらかじめBluetooth®対応腕時計を接続し、リモートシャッター設定を「On」にしておいてください。詳しい操作方法は、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。</p>
Bluetooth®対応腕時計でリモート撮影しない 【リモートシャッター設定】	<p>静止画撮影画面で\odot⇒「シャッター設定」⇒\odot⇒「リモートシャッター設定」⇒\odot⇒「Off」⇒\odot</p> <p>●Bluetooth®対応腕時計を登録しているときに設定できます。</p>

動画撮影

モバイルライトを点灯して撮影したい 【モバイルライト】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「モバイルライト」⇒\odot⇒「On」/「自動」⇒\odot</p> <p>●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。</p>
撮影中の動画を静止画として切り出したい 【静止画キャプチャ】	<p>動画撮影中に\odot</p> <p>●動画を保存すると、切り出した静止画も保存されます。切り出した静止画の確認方法は、通常の静止画と同様です。</p>
撮影時間/サイズを変更したい 【撮影時間/サイズ】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「撮影時間/サイズ」⇒\odot⇒「メール添付」/「長時間撮影」⇒\odot⇒サイズ選択⇒\odot</p>
表示サイズを大きくしたい 【表示サイズ】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「表示サイズ」⇒\odot⇒「拡大」⇒\odot</p>
音声を録音しない 【マイク設定】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「各種設定」⇒\odot⇒「マイク設定」⇒\odot⇒「Off」⇒\odot</p>
動画の圧縮形式を変更したい 【映像形式/音声形式】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「保存設定」⇒\odot⇒「映像形式」/「音声形式」⇒\odot⇒圧縮形式選択⇒\odot</p>
手ぶれ補正を無効にしたい 【手ぶれ補正】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「手ぶれ補正」⇒\odot⇒「Off」⇒\odot</p>



静止画編集

■ 画像加工

その他の画像加工を利用したい

【画像加工】

【共通操作】**●**⇒「データフォルダ」**●**⇒**●**⇒「ピクチャー」**●**⇒**●**⇒静止画選択**●**⇒**●**⇒**⊖**⇒「編集」**●**⇒**●**⇒「画像加工」**●**⇒**●**⇒下記の操作

文字色／文字の緑どり色を変更する
「テキスト貼付」**●**⇒**●**⇒**⊖**⇒文字色選択**●**⇒**●**⇒**⊖**⇒緑どり色選択**●**⇒**●**⇒**Ⓜ**

文字を貼り付ける
「テキスト貼付」**●**⇒「フリーワード」**●**⇒**●**⇒文字入力**●**⇒**●**⇒**⊕**⇒文字移動**●**⇒**●**

日付を貼り付ける
「テキスト貼付」**●**⇒「日付」**●**⇒**●**⇒**⊕**⇒日付移動**●**⇒**●**

スタンプを貼り付ける
「スタンプ」**●**⇒**●**⇒スタンプ選択**●**⇒**●**⇒**⊕**⇒スタンプ移動**●**⇒**●**

明るさを補正する
「補正」**●**⇒**●**⇒補正方法選択**●**⇒**●**⇒**●**

向きを変える
「回転」**●**⇒**●**⇒回転方法選択**●**⇒**●**⇒**●**

ファイル形式を変更する
「保存形式」**●**⇒**●**⇒「ファイル形式」**●**⇒**●**⇒形式選択**●**⇒**●**

- 形式を変更すると、データサイズや画質が変わることがあります。
- 画像加工画面に戻るときは、このあと**Ⓜ**を押します。

ファイルサイズを変更する
「保存形式」**●**⇒**●**⇒「ファイルサイズ」**●**⇒**●**⇒サイズ選択**●**⇒**●**

- サイズを変更すると、画質が変わることがあります。
- 画像加工画面に戻るときは、このあと**Ⓜ**を押します。

■ 画像合成

分割画像を作成したい
【画像合成】**【共通操作】****●**⇒「データフォルダ」**●**⇒**●**⇒「ピクチャー」**●**⇒**●**⇒静止画選択**●**⇒**●**⇒**⊖**⇒「編集」**●**⇒**●**⇒「画像合成」**●**⇒**●**⇒下記の操作

分割画像を作成する
「分割画像480×854」／「分割画像240×320」**●**⇒**●**⇒「<未登録>」**●**⇒**●**⇒静止画選択**●**⇒**●**⇒編集が終われば**Ⓜ**⇒ファイル名入力**●**⇒**●**⇒「ここに保存」**●**⇒**●**

- 合成する枚数分「<未登録>」に静止画を登録してください。

作成中の分割画像を確認する
分割画像作成中に**⊖**⇒「合成画像表示」**●**⇒**●**

画像を変更する
分割画像作成中に静止画選択**●**⇒**●**⇒**⊖**⇒静止画選択**●**⇒**●**

画像を削除する
分割画像作成中に静止画選択**●**⇒**⊖**⇒「削除」**●**⇒**●**⇒「はい」**●**⇒**●**

プリント指定 (DPOF)

プリント指定の内容を変更したい
【プリント指定 (DPOF)】**【共通操作】****●**⇒「設定」**●**⇒**●**⇒**⊖**⇒「外部接続」**●**⇒「メモリーカードメニュー」**●**⇒**●**⇒「プリント指定 (DPOF)」**●**⇒**●**⇒下記の操作

年月日を付けてプリントする
「設定」**●**⇒**●**⇒「日付付加指定」**●**⇒**●**⇒「On」**●**⇒**●**

静止画の一覧画像も一緒にプリントする
「設定」**●**⇒**●**⇒「インデックスプリント指定」**●**⇒**●**⇒「On」**●**⇒**●**

設定を初期化する
「全設定リセット」**●**⇒**●**⇒「はい」**●**⇒**●**



カメラ

? カメラが起動できない／中断される

- 電池残量が少なくなっていますか。電池残量が不足しているとカメラを起動できません。電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
- 温度の高い場所で保管していませんか。カメラ周辺の温度が高いときは、起動できないことがあります。このときは、しばらくたってからご利用ください。
- カメラを長時間連続で使っていませんか。カメラ周辺の温度が高くなると、自動的に終了します。このときは、しばらくたってからご利用ください。

? バックグラウンド保存／自動保存設定が利用できない

- 静止画の保存先を「毎回確認」にしているときは利用できません。

? 撮影中、ディスプレイに何も表示されなくなった

- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／NDフィルタを搭載しています。撮影中、本機に強い衝撃が加わるとカメラ保護のため、メカシャッターが閉じ、画面が無表示になることがあります。このときは、一度カメラを終了させ、再度カメラを起動すると復帰します。

? 画像が暗くなったり、画像が乱れる

- 画像に強い光が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。

? 撮影後の静止画が真っ白になる

- 長時間露光が設定（「露」など表示）されていませんか。昼間や明るい場所で長時間露光を設定すると、真っ白な画像が撮影されます。

静止画編集

? 画像装飾後、画像登録やメールでの送信ができなくなった

- 画像を装飾すると、データサイズが変わるため、登録やメールでの送信ができないことがあります。

静止画プリント

? プrint指定がうまくいかない

- パソコンなどでメモ리카ード内の画像の削除／ファイル名変更をしていませんか。このときは、全設定リセットを行ったあとPrint指定をやり直してください。



静止画撮影に関する用語

? シーンとは

- 撮影場所や被写体に応じて、自動的に最適な設定に変更され、撮影する機能です。自分で撮影シーンを選んで設定することもできます。(P.7-6)

? センター AFとは

- 静止画撮影画面内の中心にピントを合わせる機能です。(P.7-20)

? スポットAFとは

- 静止画撮影画面内でピントを合わせる場所を指定する機能です。(P.7-20)

? コンティニユアスAFとは

- 連続的にピントを合わせ続ける機能です。動きのある被写体を撮影するときに活躍します。(P.7-5、P.7-20)

? チェイスフォーカスとは

- フォーカスロックした被写体を自動的に追尾する機能です。動きのある被写体を撮影するときに活躍します。(P.7-5、P.7-20)

? セルフタイマーとは

- 一定時間が経過したあと、自動的に撮影する機能です。(P.7-10)

? 効果付き撮影とは

- セピア色やモノクロの画像を撮影する機能です。(P.7-11)

? 長時間露光とは

- 花火や夜景など光の少ない場所で撮影するとき、真っ黒な画像にならないように撮影する機能です。長時間露光での撮影時には手ぶれにご注意ください。(P.7-11)

? ISO感度とは

- 撮影場所が暗いときなどに、感度を上げて明るい画像を撮影する機能です。感度を上げるほど、暗い場所で撮影できますが、画質が粗くなります。(P.7-20)

? ホワイトバランスとは

- 撮影場所の光源（太陽光、電球、蛍光灯など）に合わせて色調を補正する機能です。(P.7-20)

